2016年度ラウンドテーブル・テーマについて（案）

（１）テーマ

「新生技術対応ビジネスインフラについて」

（２）開催時期

2016年10月（目標）

（３）開催場所

機械振興会館

（４）参加人数

20名程度

（５）議論のポイント

1. ビジネスを取り巻く新生技術の動向

AI/ロボット（産業技術大学院大学：成田雅彦）🡺不要？

IOT/第４次産業革命（JIPDEC：坂下哲也）

FinTech（クラウドサービス推進機構：松島圭樹）

大久保（みずほ）　金融革新同友会🡺ブロックチェーン

1. 新生技術に対応したビジネスインフラのあり方

CCLインフラの拡張（SIPSフレームワーク）

・レジストリ技術

・インダストリ4.0の参照モデルとの比較

見える新技術と連携する

フレキシブルな標準／プラグイン標準（中小企業）

BIM/COBIE（山下）、PARTS LIBRARY（村山）等との連携🡺別枠（？）

日本版第４次産業革命（法政大学：西岡靖之）

国際連携TFに関係したもの🡺国際決済

FinTech：ブロックチェーンedi（住信）、請求・消込（富士通）

FinTechとSWIFT（みずほ）

1. 新ビジネスインフラへの提言

以上

参考：金融JIT：必要な資金を、必要な時に、必要なだけ供給する仕組み